

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	地域がん診療連携拠点病院の認定看護師による面談内容の分析からみた患者支援の現状（倫理委員会承認番号：554）
当院の研究責任者 （所属）	看護局 認定看護室 緩和ケア認定看護師 安室千鶴
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	国は地域がん診療連携拠点病院に対して、患者とその家族などががんと診断された時から身体的・精神心理的・社会的苦痛などに対して適切に緩和ケアを受け、苦痛が緩和されることを目標とし診断結果や病状を伝える際には医師の他に看護師等の他の職種が同席する体制や、説明後に看護師等と患者やその家族等との間で追加説明や相談を行うことのできる体制を整備することなど、患者とその家族等の心情に対して十分に配慮した体制を整備する取り組みを推進することを求めている。これに伴い 2018 年度より緩和ケアの研修を終了した医師および6ヶ月以上の専門の研修を受けた専任の看護師が診察の同席や面談を行い、病状理解を助け、心情に配慮しながら精神面への援助等の関わりを行っている。今回、介入2年目となる 2019 年度の介入状況（介入の時期、面談内容）について分析し、認定看護師による支援内容を明らかにする。
調査データの 該当期間	2019年4月～2020年3月
研究の方法 （対象となる方）	診察や面談に認定看護師が関わった方

	<p>(がん患者指導管理料イ：がんの診断時、治療内容の変更や中止する時等に同意を得て、緩和ケア認定看護師またはがん化学療法看護認定看護師が同席した診察を受けた方)</p> <p>(がん患者指導管理料ロ：身体的・精神的・社会的苦痛に対して、医師の指示により緩和ケア認定看護師またはがん化学療法看護認定看護師と面談した方)</p>
<p>研究の方法 (使用する情報)</p>	<p>診療録を後方視的に検証</p> <p>介入時期と面談内容について分類化して集計</p>
<p>資料・情報の他機関 への提供</p>	<p>本分析結果は学会等で発表する</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>研究責任者等は本研究を実施するにあたり、研究対象者の個人情報保護のため、研究対象者の氏名や年齢などは収集しない。収集したデータは調査の目的にのみ使用し、分析において個人が特定されないよう配慮し、研究、教育以外には使用しない。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>なし</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>君津中央病院 看護局 認定看護室</p> <p>緩和ケア認定看護師 安室千鶴</p> <p>TEL：0438-36-1071 (内線 6809)</p> <p>FAX：0438-36-8457</p>
<p>備考</p>	<p>共同研究者</p> <p>がん化学療法看護認定看護師 平野昌代・小松平美</p>